

※RLA資格認定試験を受験される方は、以下に示す感染症対策の基本方針を熟読のうえ、ご来場ください。

【試験における感染症対策の基本方針】

感染症対策のため、受験者の皆様が安全に、安心して受験ができるように、以下の点を正しく理解し、ルールをお守りください。ルールを守れない方は、受験することができません。また、感染症に罹患もしくは、当日の体調が優れずに受験を回避し、受験できなかった方への追加試験等は一切行いませんのでご了承ください。

【事務局の対応】

- ・試験中は、スタッフ全員がマスクの着用を徹底します。
- ・スタッフは、受験者の検温を実施します。
- ・受験者に咳やくしゃみ等の症状が発生した場合には、状況に応じて適宜、席等の移動で対応します。
- ・アルコール消毒薬を設置し、出入りの際は手指消毒を徹底します。
- ・座席の配置については、受験者同士のソーシャルディスタンスを確保いたします。
- ・試験問題の配布・回収作業にあたっては手袋を着用し、適宜、交換します。
- ・試験会場は定期的にドアや窓を開放し、換気扇による送風又は冷房・換気運転により空気の入替を行います。

【受験できないケース】（以下に該当する場合は受験することができません）

- ・当日自宅で検温を実施し、37.5度以上の発熱があった場合（あるいは平熱より1度以上高温の場合）
- ・発熱をしていない状態でも、息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、味覚・嗅覚障害、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状や心身の不調を感じる場合
- ・同居家族に感染者が発生した場合
- ・感染者の濃厚接触者として自宅待機の指示を受けている場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限または入国後の観察期間を必要とされている国・地域などへの渡航履歴がある場合、もしくは該当者との濃厚接触がある場合

※なお、受験手数料は、上記に該当し受験できなかった場合でも、返還いたしません。

【受験当日や受験中の注意】

- ・試験会場へは、時間的余裕をもってご来場ください。
- ・当日、スタッフが非接触式体温計により検温を行います。この段階で37.5度以上の発熱があった場合は、受験することができません。
- ・試験会場では必ずマスクの着用をお願いいたします。マスクを着用していない方は、受験することができません。なお、フェイスシールド（ガード）、マウスシールド（ガード）のみでの受験はできません。
- ・マスクの着用にあたっては、しっかり鼻まで覆うように装着してください。また、マスクは、水分補給のために外す以外は必ず常時着用をしてください。
- ・試験会場へ入退室する際には、必ず手・指先の消毒を行ってください。
- ・試験会場内では、咳エチケットなどを徹底の上、マスクを外しての会話、大声や近距離での会話を慎むようにしてください。
- ・試験会場内では、文具の貸し借り等のご遠慮ください。
- ・使用したマスクやティッシュ等は、必ずご自身でお持ち帰りください。

※上記のルールを守れない方は、受験することができませんので注意してください。